

新型コロナウイルス感染症対応についての確認事項（長岡工業高等専門学校）

1. 新型コロナウイルス感染症に対応して、教育課程の実施、授業の方法等について、学生の学習の質を維持するために行った取組の概要を確認したい。	
回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
新型コロナウイルス感染症と思われる症状（発熱等の風邪の症状）が見られるときは、自宅で休養させることとし、その欠席については、特別欠席扱いとする旨、ホームページで周知を行った。	C-1-01 新型コロナウイルス感染症に関連する対応についてホームページ掲載 第1報
学科生を対象に遠隔授業開始前の休校期間中に行う学習課題を送付した。	C-1-02 休校期間中の学習課題の送付について
令和2年5月14日からオンデマンド型による遠隔授業を開始した。	C-1-01 新型コロナウイルス感染症に関連する対応についてホームページ掲載 第8報 C-1-03 新型コロナウイルス感染症に対する授業の実施対応について
令和2年6月1日以降、遠隔授業を基本としつつ、実験・実習科目等で分散登校（週1～2回程度）による面接授業を開始した。	C-1-01 新型コロナウイルス感染症に関連する対応についてホームページ掲載 第10報 C-1-04 令和2年6月以降の就学体制等について
令和2年7月13日以降、基本的な授業実施体制として、学科1～3年生について面接による授業を基本とした。	C-1-01 新型コロナウイルス感染症に関連する対応についてホームページ掲載 第11報 C-1-05 7月13日以降の就学体制等について
学科、専攻科ともに令和2年度のインターンシップについて学生の企業への派遣を中止したが、この代替え対応として学内独自のプログラムを策定し、遠隔形式により実施した。	C-1-06 本科4年生インターンシップの概要 C-1-07 令和2年度学外実習実施概要案
令和2年度後期の授業について原則として、全学年、全授業を面接授業で実施した。	C-1-01 新型コロナウイルス感染症に関連する対応についてホームページ掲載 第12報、第13報
令和3年4月に「本校における新型コロナウイルス感染症に関する基本方針」を策定し、その内容についてホームページで発信した。令和3年度の授業は、この基本方針により、令和2年度後期の体制を踏襲し、全学年で面接授業を実施している。	C-1-01 新型コロナウイルス感染症に関連する対応についてホームページ掲載 第16報
夏季休業期間明けの令和3年9月6日からの授業は、全学年で面接授業を行うことを継続している。	C-1-01 新型コロナウイルス感染症に関連する対応についてホームページ掲載 第18報
遠隔教務ワーキンググループを設置し、遠隔授業について検討、実施した。	（資料なし）
遠隔技術ワーキンググループを設置し、遠隔授業における技術面について検討を行った。	（資料なし）
急遽導入した遠隔授業への対応が困難であった学生の救済措置として、令和2年度限りの成績の取扱いに関する特例規程を制定した。	（資料なし）

<p>新型コロナウイルス感染拡大により、令和3年度夏季休業期間中のインターンシップに参加できなかった学生を対象に、学内の各部署で学生を受入れ、インターンシップを実施予定した。</p>	<p>(資料なし)</p>
<p>2. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の学習及び生活の支援について行った取組の概要を確認したい。</p>	
<p>回答欄</p>	<p>根拠資料・データ (提出は任意)</p>
<p>本校独自の学生への経済的支援として、令和2年5月21日に「新型コロナウイルス感染拡大に伴う学生への経済的支援に関する要項」を制定し、新型コロナウイルス感染拡大に伴う、生計維持者の収入減少、解雇などによる就学上、著しく影響が生じる家庭及び学生自身の生活、学業が困難なものに対して、1世帯当たり10万円の支援を行った。(申請者：制定から現在まで17件) 随時、HP、保護者宛メルマガ等にて発信した。</p>	<p>C-1-01 新型コロナウイルス感染症に関連する対応についてホームページ掲載 第10報</p>
<p>新型コロナウイルス感染症対策として、長岡市の協力のもと、18歳以上の学生を対象としたコロナワクチン接種を実施した。</p>	<p>C-2-01 新型コロナウイルスワクチン接種通知</p>
<p>新型コロナウイルス感染症対策として、学生食堂において、毎日定期的にアルコール除菌を委託業者に依頼し、椅子とテーブルの間引き及びアクリル板を学生食堂に設置した。</p>	<p>(資料なし)</p>
<p>感染防止対策として、Teamsによる全学生に対して日々の健康観察(体温測定)を実施した。</p>	<p>C-2-02 健康観察の実施</p>
<p>学生の利便性等を考え、奨学金(日本学生支援機構の緊急対応等)、授業料免除等の周知のためのツールとして、新たにTeams上にチャンネルを開設した。</p>	<p>C-2-03 奨学金・授業料減免に関する周知</p>
<p>令和2年4月に遠隔授業の実施に向け、学生個々のネットワーク環境等の調査を実施した。</p>	<p>C-2-04 新型コロナウイルス感染症への対応とする遠隔授業実施に向けてのアンケートについて</p>
<p>遠隔授業対応として、令和2年5月に全学生に学校メール、Microsoft365設定作業のガイダンスを実施した。</p>	<p>C-1-01 新型コロナウイルス感染症に関連する対応についてホームページ掲載 第8報 C-2-05 学校メール、Microsoft365(旧 Office365)の設定作業の実施について</p>
<p>令和3年2月に感染症対策用として各講義室に加湿器を設置した。</p>	<p>(資料なし)</p>
<p>令和2年6月に校内にICT特別支援室を設置し、遠隔授業での受講環境が整わない学生への対応を図った。</p>	<p>C-2-06 ICT特別支援室利用の手引き</p>
<p>3. 新型コロナウイルス感染症に対応して、寮における安全対応について行った取組の概要を確認したい。</p>	
<p>回答欄</p>	<p>根拠資料・データ (提出は任意)</p>
<p>寮出入り口、トイレ、食堂にアルコール消毒液を設置、トイレに便座シートクリーナーを設置、食堂テーブルにパーティションを設置、座席を間引きして使用している。発熱者が発生したときの隔離部屋を設置、複数人部屋については仕切りカーテンを設置し、個室化対応をした。また、寮事務室カウンターに飛沫防止用の透明ビニールシートを設置した。</p>	<p>C-3-01 寮のアルコール消毒液・パーティション設置</p>

寮内、食事中以外はマスク着用を徹底している。	C-3-02 マスク着用のお願
共有スペースの同時使用人数を制限した。	C-3-03 共有スペース人数制限
検温表を配布し、毎日の記録を徹底している。	C-3-04 検温表
宿直教員、警備員のための感染の疑いがある学生に対する対応フローを作成した。	C-3-05 感染症が疑われる場合の対応フロー図
感染防止用マスク、フェイスシールド、防護服、防護キャップを配置している。	(資料なし)
令和2年8月に学生寮における遠隔授業の円滑な実施のため、学生寮一部建物のネットワークの増強工事を実施した。	(資料なし)
文科省が配付した「簡易検査キット」について、寮生を含む学生が新型コロナウイルス感染症と疑われる症状が校内で発症した場合における学内の使用の取扱いを定め、学生、保護者へ発信した。	C-3-06 抗原簡易キットを用いた検査の実施について
4. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の課外活動について行った取組の概要を確認したい。	
回答欄	根拠資料・データ (提出は任意)
令和2年度において、対面授業再開に伴い、「新型コロナウイルス感染防止対策に基づく課外活動再開に関するガイドライン」を策定し、課外活動実施に向けた準備を実施した。	C-4-01 新型コロナウイルス感染防止対策に基づく課外活動再開に関するガイドライン (第1報) C-4-02 新型コロナウイルス感染防止対策に基づく課外活動再開に関するガイドライン (第2報)
令和3年4月に「本校における新型コロナウイルス感染症に関する基本方針」を策定し、この基本方針により課外活動等の実施について対応を図った。	C-1-01 新型コロナウイルス感染症に関連する対応についてホームページ掲載 第16報
5. 新型コロナウイルス感染症への対応として、遠隔授業に関するFDの実施により、教育の質の向上や授業の改善に結び付いている事実があるか確認したい。	
回答欄	根拠資料・データ (事実がある場合は提出してください)
令和2年5月1日開催の令和2年度第4回教員会議において、校長補佐が遠隔授業開始に伴う本校における遠隔授業のガイドラインについて説明を行った。	(資料なし)
令和2年4月17日開催令和2年度第2回教員会議において、電気電子システム工学科教員が遠隔授業におけるデバイスの操作に関するFD研修を実施した。	(資料なし)
令和2年5月1日開催令和2年度第5回教員会議において、電子制御工学科教員が遠隔授業の事例紹介に関するFD研修を実施した。	(資料なし)